

平成31年度 黒田小学校グランドデザイン = Plan



Do

学校教育目標

いい突顔

「いい笑顔・輝く瞳・光る汗」の姿を目指す中で、次の資質・能力を育成することとする。

- (1) 意味の理解をともなう知識及び技能が習得されるようにすること
- (2)批判力を育成すること
- (3)価値ある問いをもつ力を涵養すること

重点目標

親切にする 判断する

学校経営目標

の目が他のよい学校の実現 ②防制的で深まりのある授業の構築 ③目標を持ち、集中して取り組む児童の育成 ④安全・安心で学びやすい環境の整備

「やさしい言葉で話している」86% 「学び合う授業の充実」90% 「仕事を見つけ黙って働いている」84% 「安全・安心で、学びやすい環境を整備する」90%

STOP I an

(いい笑顔)

- ○帰りの会などで、子供の よい活動を、特に言葉遣 いを重点に伝える。
- ○特別活動を中心に子供が 創意・工夫を発揮できる 場を設定する。
- ○生徒指導の中核的な時間 である学級活動を中心に、 自己指導能力を育成する。

輝く瞳

- ○授業リフレクションをとおし 「出」を研究する。
- ○個への寄り添いと確実な評価・ 支援を行う。
- ICT を活用した授業を開発・ 推進する。
- ○質の高い読書活動を推進する。
- 〇保護者が子供の学習内容の理解 状況を知る「学習スピーチ」を 実践する。

光る汗

- ○朝運動への参加を促すととも に、朝運動を工夫する。
- 〇子供が個々に目標を持ち、 自ら健やかな体作りへ励んで 取り組む工夫をする。
- 〇「ノーメディアデイ」を自分 の生活を見直し、生活改善に 役立つ場として設定する。
- ○黙働清掃等をとおして「仕事 を見付ける」ことを働きか ける。

ACT

- ◇1学期の学校評価を受けた2学期以降の修正
- ◇月ごとの部会で翌月の修正
- ◇週1回の打ち合わせの活用
- ◇週報の活用
- ◇情報の発信・受信(学校だより、HP)

- ◇教育アンケートの実施と分析 (教職員・保護者・児童) ◇「チャレンジ!!黒田っ子」の実施と分析 ◇運営委員会での企画と運営(研修・特別活動・体育主任)
- ◇分掌部会の定期的な開催
- - 研修·特別活動·生徒指導·体育…月1回
- 道徳・総合…隔月 ◇学年主任会での学年目標の進捗状況の確認 ◇教職員による自己評価の実施と分析

地域との連携・協力(開かれた学校)

- ◇生活科・月の輪学習での地域との 関わり
- ◇地域行事への参加
- ◇学校・地域の安全・安心づくり 朝の交通指導、見守り隊の協力
- かけこみ110番の家との連携 ◇外部講師、ボランティアによる活動
- ◇お話列車(読み聞かせ)との連携

家庭との連携・協力

- ◇家庭学習パワーアップ週間(家 庭学習の習慣化)
- ◇学習スピーチへの協力
- ◇個別面談の充実
- ◇生徒指導だよりでの発信

関係機関との連携・協力

- ◇幼保の連携
- ◇小中の連携
 - ・ノーメディアデイ
 - 授業公開、情報交換会
- ◇青少年育成連絡会の開催
- ◇公民館との連携
- ◇学校医、薬剤師等との連携

子供を守り抜き 安全・安心な環境を作るため 子供に寄り添う